



団体の概要

概要及び設立時期

全国牡蠣協議会は、生産者・加工事業者・流通事業者・漁連等の牡蠣を取り扱う事業者で構成される団体で、令和5年に設立。

目的

日本国内で生産・製造・加工された牡蠣・牡蠣加工品の振興を図るため、

- ① 普及促進に関する各種イベントの企画・開催及び食文化の創造
- ② 情報収集・提供、普及啓発及び関係団体等との交流
- ③ 輸出促進に関する調査研究、見本市・商談会等への参加及びセミナー等の開催等を実施する。

代表者

代表理事 門林 一人

会員

全国各地の生産者及び、広島県漁連、加工事業者、流通事業者等

全38会員※

※令和8年7月10日時点

主な取組

海外における販路開拓活動

- ・ 日本産牡蠣・牡蠣加工品の販路開拓のため、FOOD TAIPEIに出展し、展示商談会を実施



FOOD TAIPEI（台湾）での展示会の様子
(令和8年6月)